

# 地域水道ビジョンについて

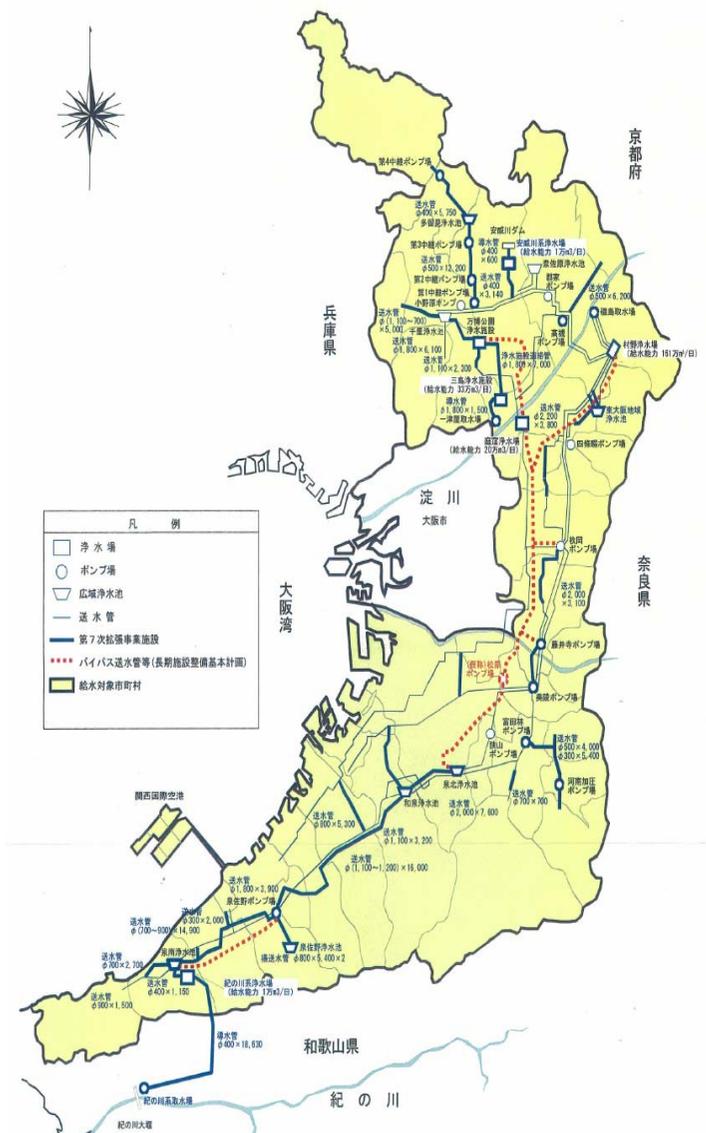
## —大阪府水道事業将来構想(WATER WAY21)—

**大阪府水道部**

平成19年7月31日

# 1. 大阪府営水道の概要

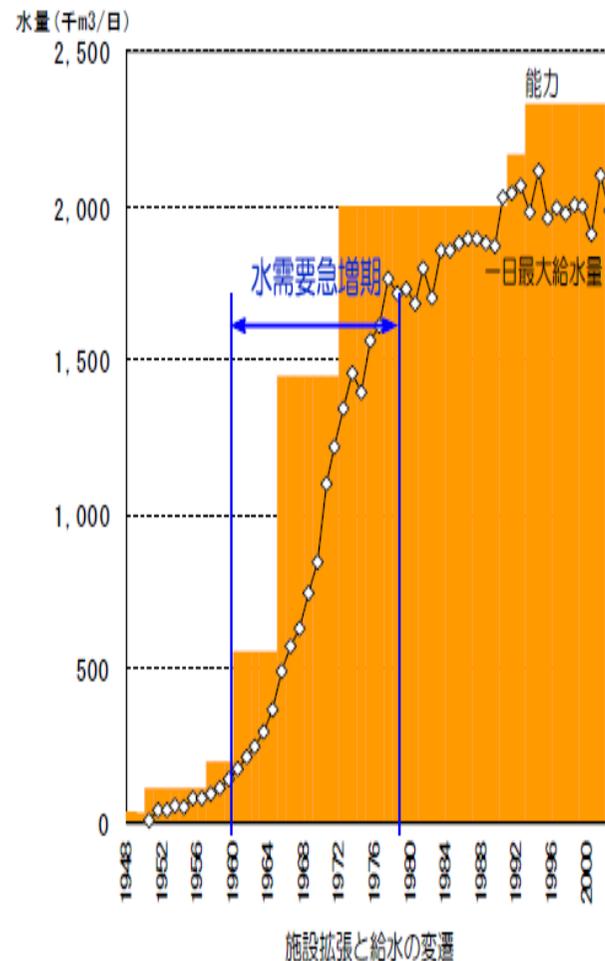
- 給水対象
  - ⇒ 大阪府内の全42市町村(大阪市を除く)
- 計画一日最大給水量
  - ⇒ 216万 $m^3$ /日
- 給水の現状(H18)
  - ・年間給水量 ⇒ 約561百万 $m^3$
  - ・一日最大給水量 ⇒ 1,742千 $m^3$ /日
  - ・市町村への給水の割合 ⇒ 約73%
- 経営の現状
  - ・水道料金(H12年度改定) ⇒ 88円10銭
  - ・料金改定後は健全経営を維持



## 2. 大阪府営水道のあゆみ

( )内は計画給水量

| 年度   | 主な歩み   |
|------|--|
| S23～ | 第1次拡張事業 (35千m <sup>3</sup> /日)                                   |
| S25～ | 第2次拡張事業 (累計114千m <sup>3</sup> /日)                                |
| S26  | 大阪府営水道給水開始   |
| S32～ | 第3次拡張事業 (累計203千m <sup>3</sup> /日)                                |
| S35～ | 第4次拡張事業 (累計553千m <sup>3</sup> /日)                                |
| S40～ | 第5次拡張事業 (累計1,450千m <sup>3</sup> /日)                              |
| S47～ | 第6次拡張事業 (累計2,000千m <sup>3</sup> /日)                              |
| S47  | 琵琶湖総合開発事業への参画  |
| S55～ | 第7次拡張事業 (累計2,650千m <sup>3</sup> /日)                              |
| H10  | 高度浄水処理水の全量給水   |
| H12  | 第7次拡張事業 計画給水量の変更 (累計2,530千m <sup>3</sup> /日)                     |
| H18  | 第7次拡張事業 計画給水量の変更 (累計2,160千m <sup>3</sup> /日)<br>大阪市を除く全市町村への給水開始 |

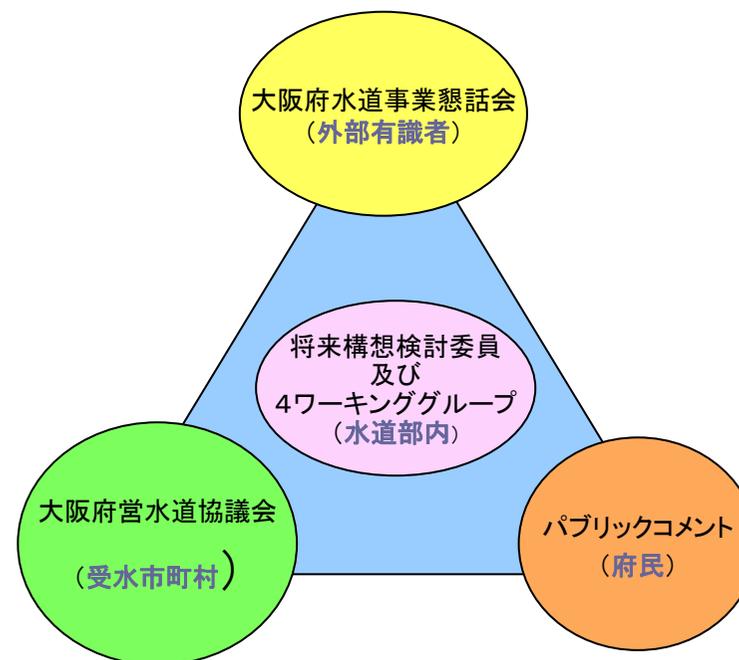


# 3. 大阪府水道事業将来構想(WATER WAY21)の概要

## 3-1. 策定の経過

- ・部内に将来構想検討委員会を設置(平成13年)
- ・外部有識者による大阪府水道事業懇話会で審議  
(平成13年12月～平成15年3月までの間に6回開催)

| 時期      | 事項  |
|---------|---|
| H13. 8  | 部内に将来構想検討委員会を設置                                       |
| H13. 12 | 第1回 大阪府水道事業懇話会<br>・将来構想の目的等                           |
| H14. 3  | 第2回 大阪府水道事業懇話会<br>・施設整備の課題整理と検討の方向等                   |
| H14. 7  | 第3回 大阪府水道事業懇話会<br>・施設整備のあり方等                          |
| H14. 9  | 第4回 大阪府水道事業懇話会<br>・情報公開等                              |
| H14. 12 | 第5回 大阪府水道事業懇話会<br>・将来構想(素案)について                       |
| H15. 3  | 第6回 大阪府水道事業懇話会<br>・将来構想(案)について<br>・パブリックコメントに対する府の考え方 |



## 3-2. 策定の趣旨

- 施設の拡張に一定の見通し
- 本格的な維持管理・施設更新の時代の到来
- 社会状況の変化（規制緩和、地方分権など）
- 今日の課題（環境保全、情報公開など）



適切に対応し、安心して質の高いサービスを提供しつづけるため、  
府営水道が**目指す方向**を明示



### 3-3. 6つの基本方向

- 安全で良質な水を安定的に効率よく給水できる施設整備
- 公設公営の理念を踏まえた、より合理的、効率的な事業運営
- 透明性の高い開かれた事業運営
- 受水市町村との連携による地域特性に応じた効率的な事業展開
- 高度な技術水準に基づく課題対応能力
- 大規模用水供給事業者としての社会的責務の遂行



### 3-4. 個別テーマ(8項目)と取組み例

#### ■主要テーマ

■施設整備

■経営

■情報公開

■広域化

■環境保全

■その他

#### ◇取組み例

- ⇒ ◇施設評価と整備基準の策定
- ◇バックアップ機能と予備力の確保など
- ⇒ ◇経営基盤の強化と経営効率
- ◇中期財政計画の策定など
- ⇒ ◇市町村と連携した積極的なPR活動など
- ⇒ ◇送水圧力の有効利用など
- ⇒ ◇取組基準・目標の設定など
- ⇒ ◇国際協力など



## 4. 将来構想 (*WATER WAY21*) の情報発信について

- 水道部ホームページ上で公開

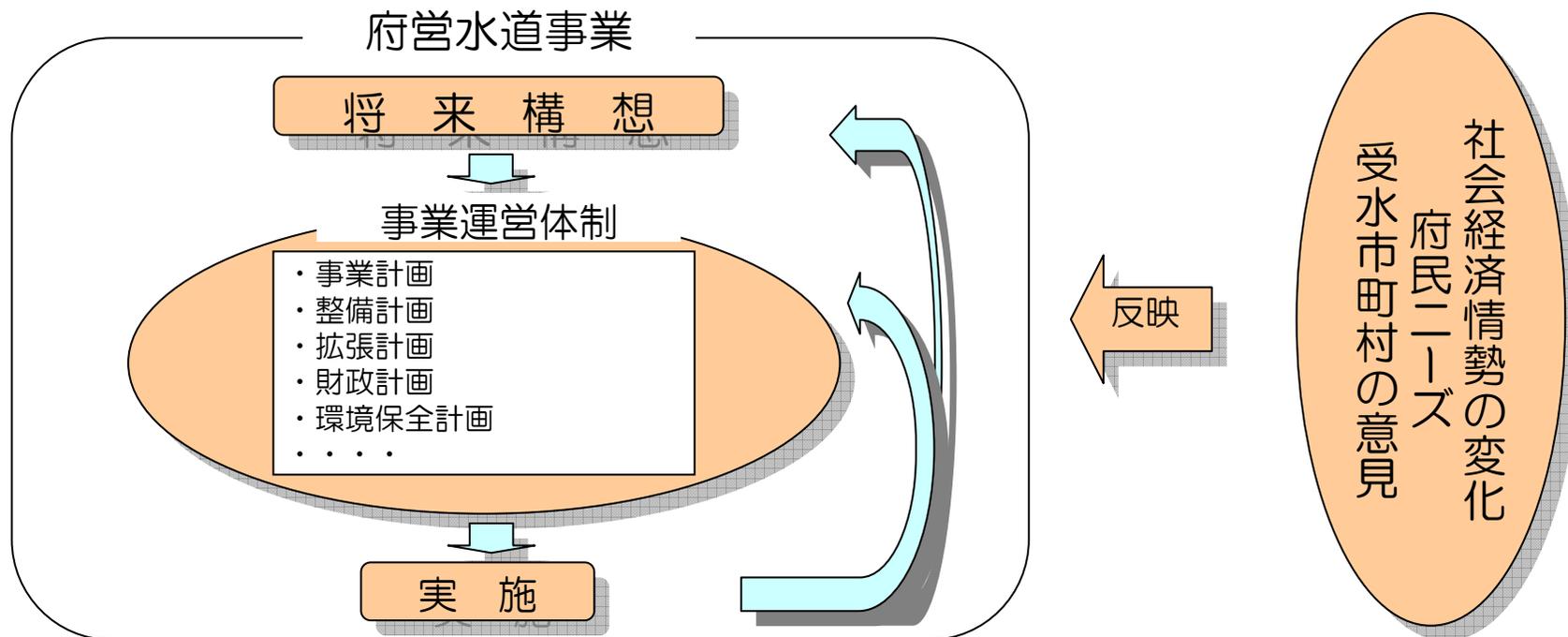
*<http://www.pref.osaka.jp/suido/kousou/>*

- 冊子、概要版の配布(約5600部)

(配布先)

厚生労働省ほか関係機関、受水市町村  
府外水道事業者、府内図書館など

## 5. 将来構想 (WATER WAY21) の位置付け

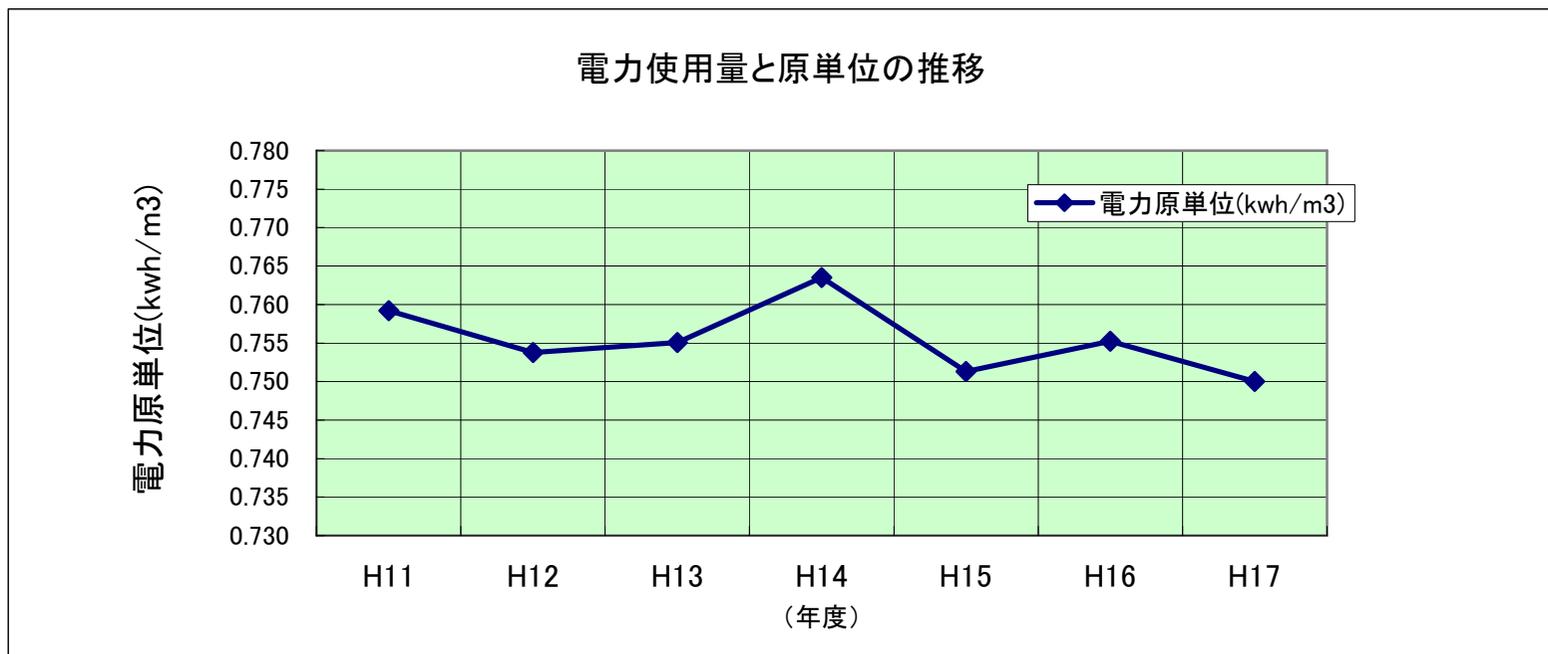


### 《事業計画等の策定状況》

- 第7次拡張事業計画の変更(H17.3)
- 長期施設整備基本計画の策定(H17. 3)
- 中期整備事業計画の策定(H17. 3)
- 中期経営計画の策定(H17. 3)
- 環境計画の策定(H19.3)

## 6. 単位水量あたり電力使用量について

|               | H11   | H12   | H13   | H14   | H15   | H16   | H17   |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 電力使用量(百万kwh)  | 454   | 450   | 447   | 452   | 432   | 432   | 426   |
| 年間給水量(百万m3)   | 598   | 597   | 592   | 592   | 575   | 572   | 568   |
| 電力原単位(kwh/m3) | 0.759 | 0.754 | 0.755 | 0.764 | 0.764 | 0.755 | 0.750 |





## 7. 電力使用量削減の取組み

### 1. 自然エネルギーの利用促進

#### ○太陽光発電設備の導入

村野、三島浄水場 年間発電電力量 約55万kwh(H17)

### 2. 未利用エネルギー等の利用促進

#### ○水位差発電設備の導入

村野浄水場階層浄水施設 年間発電電力量 約155万kwh(H17)

#### ○受水圧力発電設備の導入

郡家ポンプ場 年間発電電力量 約246万kwh(H17)

### 3. 省エネ機器等の導入促進

#### ○ポンプ揚程の変更

#### ○排オゾン処理装置熱回収システムの導入

#### ○高効率ポンプの採用 など

### 4. 効率的な水運用の推進

#### ○ポンプの定格運転 など